

キラリふじみ・コンサートシリーズ ☆ ニューイヤーコンサート
NEW YEAR CONCERT 2015

天才モーツアルトと遊ぶ



Wolfgang A. Mozart

Eine kleine Nachtmusik セレナード《アイネ・クライネ・ナハトムジーク》ト長調 K525

ケーゲルシュタット・トリオ 変ホ長調 K498 *Kegelstatt Trio*

Variationen über "Ah, vous dirai-je, Maman" きらきら星の主題による変奏曲 ハ長調 K265

クラリネット五重奏曲 イ長調 K581 *Clarinet Quintet*

2015.1.10 Sat 15:00 start

富士見市民文化会館キラリふじみ メインホール

KIRARI
FUJIMI

キラリふじみ・コンサートシリーズ ニューイヤーコンサート2015

きらり きらり
キラリで煌めく綺羅星たち
一天才モーツアルトと遊ぶ—

日時

2015年1月10日(土)

15:00開演(受付開始14時、開場14時30分)

会場

富士見市民文化会館キラリふじみ
メインホール

チケット料金(全席指定)

一般・3,500円 大学生・シニア(65歳以上)・2,500円

高校生・1,500円 中・小学生・1,000円

*未就学児の入場はご遠慮ください。

*開演後のご入場は、指定された席にご案内できない場合がございます。

チケット発売日

2014年10月19日(日)

発売開始当日は、窓口9時から、オンライン予約10時から。

電話は翌日からの取扱い。

*関連プログラムの受付開始日は中面をご覧ください。

託児サービス

小さなお子様を、開場時間より終演までお預かりします。

対象・1歳以上、未就学児 定員・5名(申込順)

料金・500円 締切・12月24日(水) 申込・キラリふじみ

チケット取扱い・お問合せ

富士見市民文化会館キラリふじみ

〒354-0021 埼玉県富士見市大字鶴馬1803-1

電話 049-268-7788

電話予約 9時~22時 / 窓口取扱い 9時~21時

<http://www.kirati-fujimi.com/> オンライン予約あり

交通のご案内

最寄駅=東武東上線「鶴瀬」駅まで池袋より準急で29分。

東口よりタクシー8分。徒歩20分。富士見市役所隣り。

みずほ台、鶴瀬、ふじみ野の各駅東口からの市内循環バス

(有料170円)のご利用が便利です。「富士見市役所」にてお降りください。乗車時間は各駅より約15分です。

*市内循環バス・鶴瀬駅14:07発

*臨時便・みずほ台14:30発

*終演後・鶴瀬駅行きの臨時バスあり。

*無料駐車場がありますが、富士見市役所及び会館周辺道路の整備工事のため台数に制限がございます。

キラリふじみ・コンサートシリーズとは

■

芸術監督と五人のアソシエイト・アーティストと共に舞台芸術を創作し続けている富士見市民文化会館キラリふじみが、上質なコンサートをプロデュースし続けるトップホールの西巻正史氏と共に、様々なアーティストや音楽の専門家たちを招聘し、キラリふじみオリジナルの良質なコンサートをお届けする企画です。

—これまでのコンサート—

2013

前橋汀子『一丁のヴァイオリンと共に生きた日々』
前橋汀子(ヴァイオリン) 松本和将(ピアノ)
林隆三(聞き手)

2014

『金子三勇士 vs 山根一仁 with 北村朋幹
日本の俊英、火花の「競演」、友情の「共演』
金子三勇士(ピアノ) 山根一仁(ヴァイオリン)
北村朋幹(ピアノ)



主催・公益財団法人キラリ財団

企画・西巻正史

企画協力・株式会社トッパンホール

デザイン・松井雄一郎 [miburi]

平成26年度文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業」



キラリふじみ・コンサートシリーズ ニューイヤーコンサート 2015

キラリで煌めく綺羅星たち —天才モーツアルトと遊ぶ—

2012年度は、俳優・林隆三の導きのもとベテランヴァイオリニスト前橋汀子の半生を辿り、昨年度は、山根一仁(Vn)、北村朋幹(Pf)、金子三勇士(Pf)という3人の若手の競演・共演と続いた、キラリふじみ・コンサートシリーズ。第3回となる今回は、「ベテランと若手」、「弦楽器、ピアノ、管楽器」、この両者の「幸福な出会いをプロデュースする」をテーマに、時期も改め、—ニューイヤーコンサート2015—としてお贈りします。

演奏家中核に起用したのは、日本管楽器界の至宝、クラリネットの四戸世紀。誰もが魅了されるその人柄そのものを映したかのような温かく深い音色と優しい音楽性。その持ち味は、モーツアルト(1756-1791)晩年の不朽の傑作《クラリネット五重奏曲》で遺憾なく発揮されることでしょう。

私見では、モーツアルトを得意とする日本人演奏家は、残念ながら多くありません。きっと生真面目すぎ、大事に敬いすぎるのではないか。そんな中、島田彩乃は、安心してモーツアルト演奏を委ねられるピアニストの一人です。あそび心と真面目さ、気高さが並列して同居するモーツアルトの音楽、その魅力と特徴をきっと引き出してくれるに違いありません。ケルンに住むヴィオラの原麻理子は、パーヴォ・ヤルヴィ率いるドイチェ・カンマーフィルハーモニーの準レギュラーで、ソロ、室内楽でもこれから活躍が期待され、トップへの出演も目白押しです。作曲家を敬いつつも彼女自身のオリジナリティが存分に発揮される演奏が魅力です。そんな3人で、名曲と知れながらも日本でほとんど演奏されることのない《ケーゲルシュタット・トリオ》をお贈りします。この曲は、私とアーティストからみなさまへのお年玉。クラリネット、ヴィオラ、ピアノという特異な編成の三重奏の中に、モーツアルトならではの天才の閃きが垣間見られる曲の稀有なステージ、ライヴでお楽しみください。

弦楽器の面々は、日本のオーケストラを牽引し、トップホールでの室内楽でも輝いてきた若いながらも一騎当千のつわもの達。北西ドイツ・フィルのコンサートマスターを惜しまれながら今夏退団、札幌交響楽団のコンマスに戻ってきた田島高宏、躍進を続ける東京都交響楽団をきつちりと支える味のある渡邊ゆづきという二人のヴァイオリニスト。神奈川フィルの首席でしなやかな歌を聴かせるチェロ門脇大樹。いずれも日本の音楽シーンを牽引、或いは牽引することを期待されている中堅と若手が初共演します。

歌がないんじゃないですか?と思われるむきもあります。たしかに今回、モーツアルトの要、肝心のオペラは含まれていません。しかし、彼の作品に通奏低音のように豊かに流れ続けるオペラを下敷きにした「歌心」は、今回の出演者全員が持つ共通の資質。彼らの音楽が、補って余りあるほどに「歌」を聴かせてくれることでしょう。

果たしてどんなアンサンブルが生まれるか。そして、彼らがベテラン四戸と出会い、どのような化学反応を起こすかは、このニューイヤーコンサートの大きな楽しみといえましょう。

Seiki Shinobe

四戸 世紀
クラリネット



東京芸術大学卒業後、ベルリンのカラヤン・アカデミーでカール・ライスターに師事。北西ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者を経て、1980年から94年までベルリン交響楽団首席奏者。95年読売日本交響楽団首席奏者に就任、2011年退団。現在、東京音楽大学客員教授。桐朋学園大学、日本大学非常勤講師。室内楽の名手としても知られ、《トッパンホールアンサンブル》のメンバーとして多数出演、その様子はCD「トッパンホールライヴシリーズ」に収録されている。

Ayano Shimada

島田 彩乃
ピアノ



桐朋女子高等学校音楽科を首席卒業後、パリ国立高等音楽院入学。同音楽院研究課程修了後、パリのエコール・ノルマル音楽院、ライブツィヒ音楽演劇大学にてさらに研鑽を積む。2006年にファーストCDをリリース。11年帰国後、ソロのみならず室内楽にも積極的に取り組み、トッパンホール《ランチタイムコンサート》では若手俊英と共に演。これまでに須田真美子、シャン=フランソワ・エッセール、ジャン=クロード・ペヌティエ、ゲラルト・ファウツらに師事。

Mariko Hara

原 麻理子
ヴィオラ



桐朋女子高等学校音楽科を経て同大学卒業。2009年ジュネーヴ音楽院首席卒業。すべての楽器の最高位として“Albert Lutin”賞を授与される。13年ケルン音楽院卒業。これまで今井信子、アントワン・タムスティ、スティーヴン・イッサーリスらに師事。13年ドイツにてCDデビュー。ケルンを拠点に欧洲で演奏。2014年10月トッパンホール《ランチタイムコンサート》に出演するほか、15年3月には《トッパンホール アンサンブル》Vol.9に登場する。

Takahiro Tajima

田島 高宏
ヴァイオリン



桐朋学園大学卒業。札幌交響楽団コンサートマスターを経て、退団後渡独、フライブルク音楽大学で学ぶ。ライン州立フィルハーモニー第2コンサートマスター等を経て、08年より14年まで北西ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団第1コンサートマスター。2014年9月より再び札幌交響楽団コンサートマスターに就任。これまで、和波孝禱、ライナー・クスマウルらに師事。《トッパンホール アンサンブル》vol.4のメンバーとして、クスマウルや四戸世紀らと共に演。

Yuzuki Watanabe

渡邊 ゆづき
ヴァイオリン



桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース修了後、パリのエコール・ノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院修了。これまでに江藤俊哉、ジャン=ジャック・カントロフらに師事。1992年第61回日本音楽コンクール第1位。2001年ガエターノ・ジネッティ国際室内楽音楽コンクール第2位。国内外の主要オーケストラと共に演するほか、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団等にも参加。現在、東京都交響楽団第1ヴァイオリン副首席奏者、洗足学園音楽大学非常勤講師。

Hiroki Kadowaki

門脇 大樹
チェロ



東京芸術大学音楽学部卒業後イタリアに留学。その後オランダに渡り、アムステルダム国立音楽院で研鑽を積む。2005年第74回日本音楽コンクール第3位。ザルツブルク=モーツアルト国際室内楽コンクール第1位。現在、神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者。これまでにチェロを河野文昭、山崎伸子、フランチエスコ・フェラーニらに、室内楽をゴールドベルク・山根美代子、岡山潔らに師事。

関連プログラム

コンサートに出演する演奏家たちと身近にふれあい、直接学ぶことができるクリニックを行います。世界で活躍する演奏家と一緒にモーツアルトを奏でてみませんか。

『ピアニスト島田彩乃とモーツアルトを弾こう』

講師・島田彩乃、西巻正史

日時・9月6日(土)13時開始 会場・スタジオA

対象・ピアノ及びヴァイオリン演奏者。レベル、年齢不問。

演奏曲・ピアノの方…モーツアルトのピアノソロのための作品(ソナタ、変奏曲など)

ヴァイオリンの方…モーツアルトのヴァイオリン・ソナタ(協奏曲は除く)

参加費・1,500円 受付開始日・6月30日(月) 申込締切・8月20日(水)必着

『四戸世紀クラリネット講習会』

講師・四戸世紀

日時・11月29日(土)14時開始 会場・マルチホール

対象・クラリネットソロ、クラリネット2本以上、または
クラリネットを含む管楽アンサンブル。レベル、年齢不問。

参加費・1,500円 受付開始日・9月25日(木) 申込締切・11月15日(土)必着

定員・4組(1組につき約30分間)

『キラリふじみのステージでモーツアルトと遊ぶ』

講師・島田彩乃、西巻正史

日時・12月24日(水)15時開始 会場・メインホール

対象・ピアノ及びヴァイオリン演奏者。レベル、年齢不問。

演奏曲・モーツアルトのピアノ曲、ピアノを伴う室内楽曲
(ピアノ・トリオやピアノ・カルテットも可)

参加費・1,000円 受付開始日・10月19日(日) 申込締切・12月10日(水)必着

『公開リハーサルへのご招待』

コンサートで演奏する数曲で構成する「公開リハーサル」に、小さなお子様連れのみなさまを無料ご招待します。本番ながらのクラシックコンサートの雰囲気をご堪能ください。

日時・1月9日(金)13時30分～14時15分(予定)

会場・メインホール

対象・未就学児(2名様まで)と保護者1名様を1組とし、抽選で50組をご招待します。

参加費・無料 受付開始日・10月19日(日) 受付終了日・12月10日(水)必着

*この公開リハーサルは、市内の福祉施設や自立支援施設の方々もご招待して行います。

各関連プログラムの申込方法

各専用の申込用紙に記入の上、郵送またはFAXもしくは直接来館にて。

申込用紙は、キラリふじみHPからもダウンロードできます。

*各プログラムの詳細は、当館HPまたは専用の申込用紙をご覧ください。

西巻正史

トップホール企画制作部長